

# ミステリ読書案内

2024. 2. 20 発行元

第553号 伊藤 剛

<https://mystery-dokuan.com>

## 辻真先「ベスト表」(再掲)

今も傑作を書き続けている辻真先の『ベスト表』を再度取り上げてみることにする。50年以上前のことを振り返ると懐かしい作品が並ぶ。読者を楽しませてくれたなあという感謝の気持ちが湧き上がってくる。

### 200冊近い作品数

辻真先の作品数は200冊近いところまできている。右の『ベスト表』に載せたのはそのうちの46冊にすぎない。ここに登場しない作品がたくさんあるのだ。今回は『たかが殺人じゃあないか』等の最近作を何作か取り入れて修正版『ベスト表』にしてみた。

以前の『代表作』の号では『改訂

受験殺人事件』『アリスの国の殺人』『死体が私を追いかける』の三作を取り上げた。今号ではそれに続く時期の『TVアニメ殺人事件』と『ブルートレイン北へ還る』の二作を紹介することにした。

辻作品の初期の何作かは絶版状態に近く、手に入りにくいとも聞く。創元推理文庫あたりで全作品を復刊してもらえると有難いのだが…。どうだろうか。

### 「TVアニメ殺人事件」

私の手元にあるのは1978年カイガイ出版から出た本。天藤真の『大誘拐』も同じくカイガイ出版の同じシリーズで出ている。本書をネット上で探すと「在庫切れ」と表示され、なかなか手に入りにくい本となっているようだ。後で朝日ソノラマ文庫で改訂版が出ていて、そちらなら3000円くらいの値がついて出品があるようだ。青春三部作と言われる『仮題・盗作・改訂』に続く可能キリコ・牧薩次シリーズ。副題『キリコの中冒険』

キリコ、雑学はスーパーでも入試を失敗して浪人中。予備校生。でもスナック「美枝」でアルバイト中。そこへやってきたのが大学生になった探偵役の薩次。そしてアニメーターの江波準。あれこれと動きがあつて、その江波がバイク事故で死亡。ちょうどメリイ玩具会社のCMフィルムの撮影現場の道路だったという…。辻真先が当時仕事していたテレビアニメの世界(『鉄腕アトム』や『巨人の星』『サザエさん』などの脚本を担当していた)を舞台にストーリーが展開していく。他シリーズに登場するキリコの兄・可能克郎や那珂一兵も登場してくる。

### 「ブルートレイン北へ還る」

1980年主婦と生活社の「21世紀ノベルズ」から出た本。このシリーズでひとつ前に出たのが『死体が私を追いかける』。古書市場では700円くらい。『TVアニメ』よりは出回っているようだ。徳間文庫版もあるらしい。三ツ江真由子・瓜生慎シリーズの第二作。トラベルミステリというか鉄道ミステリで、章の題名が全部列車の名前になっている。「ブルートレイン」は当時大いに活躍していた「寝台特急列車」のこと。

新進のトラベルライターの慎が乗り込もうとしているのは大阪駅9番ホームのブルトレ「日本海」。東海道本線・湖西線・北陸本線・信越本線・羽越本線・奥羽本線を走り青森まで。車内で死体を発見。と思ったら車掌を呼ぶうちに消失…。一方、真由子は上野駅から寝台急行「十和田3号」に…。やがて青函連絡船となり…北海道へ。

### 《辻真先作品のベスト表》

1. 改訂受験殺人事件
2. 盗作高校殺人事件
3. 仮題中学殺人事件
4. 天使の殺人
5. TVアニメ殺人事件
6. アリスの国の殺人
7. 急行エトロフ殺人事件
8. 宇宙戦艦富嶽殺人事件
9. 死体が私を追いかける
10. 離島ツアー殺人事件
11. 迷犬ルパンの名推理
12. SLブーム殺人事件
13. 秀介ファイルNo.1
14. 迷犬ルパンの大活劇
15. ローカル線に紅い血が散る
16. SFドラマ殺人事件
17. ピーターパンの殺人
18. ブルートレイン北へ還る
19. たかが殺人じゃあないか
20. 完全恋愛
21. 寝台特急ひかり殺人事件
22. 火の国死の国殺しを歌う
23. ブーゲンビリアは死の香り
24. 殺人者が日本海に行く
25. 迷犬ルパンの犬疑
26. 怪盗フラクタル最初の挨拶
27. 幻の流氷特急殺人事件
28. 犬墓島
29. 深夜の博覧会
30. 殺人小説大募集!
31. 列車内での悲鳴はお静かに
32. なつかしの殺人の日々
33. わたしのハートにあなたのメスを
34. 迷犬ルパンの絵舞台
35. 平和な殺人者
36. 馬鹿みたいな話!
37. 不思議町惨劇目
38. 犯人存在の耐えられない滑稽さ
39. 焼跡の二十面相
40. 幽霊の殺人
41. 殺したい子に旅させよ
42. 三陸鉄道死神が宿る
43. 霊柩車に乗った狙撃手
44. 二十面相暁に死す
45. お犬様捕物帳
46. 風雪殺人警報